

堀江中学校乳幼児ふれあい体験  
(ピョピョクラブーカモンベイベーズー) を終えて

堀江中学校元気アップ

7月30日(木)、堀江中学校多目的室にて「乳幼児ふれあい体験」をさせていただきました。今回の取り組みは、元気アップ主催ではありますが、たくさんの方々のお力添えがあり実現することができました。

取り組みの当日を迎えるまでに、生徒への事前指導として、家庭科のオープン講座に2日間組み込んでいただき、堤先生にご指導していただきました。また、多目的室の整備や保健室からの用品の貸し出し、バルーンアート作りのお手伝いや幼児向けの絵本やグッズを持参してくださるなど、教職員の方々にとても助けていただきました。また、取り組み当日も大変お忙しい中、見学に来てくださり、写真撮影や後片付けまでご協力いただいて本当にありがとうございました。

今回参加した生徒15名、保護者15名、PTA・教育委員会・保健師・主任児童員・社会福祉協議会・地域の方など、見学に来てくださった12名の方々にアンケートをさせていただき、まとめましたのでご覧ください。

活動に参加してくれた生徒は、飾ることなく素の表情で子どもたちと一生懸命関わってくれました。アンケートにもあるように、ふれあい体験を通して、子育ての大変さや親のありがたみを感じてくれたのではないかと思います。

今回のアンケート結果をふまえ、今後もこの取り組みを継続させていければと思っています。

元気アップメンバーとしましては、なかなか普段、教職員の方々と接する機会がありませんので、どうしたら「元気アップ」のメンバーや取り組みの事を知っていただけるのか日頃から考えています。4月からの図書館の活動も含めまして、微力ですが先生方のお手伝いをさせていただきながら、学校と先生と生徒と地域が元気になるような取り組みが出来ればと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。